

低炭素杯2017表彰式



ファイナリストプレゼンテーション後に開催された「審査委員会」において今年の受賞者を決定しました。表彰式では環境大臣賞グランプリ（1団体）、金賞（各部門から1団体、計4団体）の受賞者が発表され、関芳弘環境副大臣より各団体の代表の方々に賞状とトロフィー等が授与されました。

また、文部科学大臣賞（社会活動分野・学生活動分野各1団体、計2団体）では、神山修大臣官房審議官より各団体の代表の方々に賞状とトロフィー等が授与されました。

企業/団体賞については、各賞提供のプレゼンターから受賞者（9団体）へ、審査委員特別賞は金谷年展審査委員長から受賞者（2団体）へ、オーディエンス賞は小宮山宏実行委員長から受賞者（2団体）へ賞状等が授与されました。

さらに、今年より新設されたアンバサダー特別賞では、アンバサダーのさかなクンより受賞者（1団体）に賞状等が授与されました。

環境大臣賞トロフィー



第1回低炭素杯より風倒木や朽木を利用した環境大臣賞トロフィーを制作いただいているのは群馬県在住の木工造形家齊藤公太郎さんです。

低炭素杯2017のトロフィーは堅い樺を素材として使用し、空目が大変美しい作品です。青い球体（地球）と金色の球体（惑星）により太陽系、宇宙を表現し、また武器にも見えるその姿は、地球温暖化に取り組み、活動していく1人1人の後ろ盾となるようにと齊藤さんからのメッセージが込められています。

文部科学大臣賞トロフィー



文部科学大臣賞トロフィーを制作いただいているのは青森県五所川原市の里山に津軽金山焼の窯を開いた松宮亮二さんです。須恵器の強い影響を受けた津軽金山焼は釉薬を一切使わずに、1350度の高温でじっくりと焼きあげて固める「焼き締め」の手法で土本来の深みのある独特の風合いが特徴です。夜通し薪をくべ、巨大な登り窯で焼きあげた土のトロフィーからは、低炭素杯に相応しい風格と強いメッセージが伝わります。

低炭素杯2017受賞者一覧

環境大臣賞 グランプリ



佐賀市上下水道局 下水プロジェクト推進部

環境大臣賞 金賞 市民部門



九州版炭素マイレージ制度推進協議会

環境大臣賞 金賞 自治体部門



南陽市

環境大臣賞 金賞 学校部門



学校法人緑丘学園 水戸英宏小学校・中学校

環境大臣賞 金賞 企業部門



KDDI株式会社

文部科学大臣賞 社会活動分野



NPO 法人どんぐり 1000年の森をつくる会

文部科学大臣賞 学生活動分野



越谷市立大袋東小学校

セブン-イレブン記念財団
最優秀地域活性化賞



長崎県立諫早農業高等学校

LIXIL
最優秀エコライフ活動賞



モトスミ・プレーメン通り商店街振興組合 & グリーンコンシューマーグループかわさき

ユニ・チャーム
最優秀エコチャージング賞



京都府立桂高等学校
TAFS「地球を守る新技術の開発」研究班

ニトリ
最優秀夢・未来賞



緑のリサイクル・ソーシャル・エコ・プロジェクトチーム

ウジエスーパー
最優秀エコオーガニック賞



倉持産業株式会社

損保ジャパン日本興亜環境財団
最優秀わくわく未来賞



エクセルラン高等学校 環境科学コース

タカラトミー
最優秀次世代賞



大平山友遊エコクラブ・
やまなみこどもエコクラブ

オルタナ
最優秀ストーリー賞



NPO法人いきいき安心おおいた

気象キャスターネットワーク
最優秀地域・学校エコ活動賞



壬生北小学校 こどもエコクラブ

アンバサダー特別賞



一般社団法人海っ子の森

審査委員特別賞



積水ハウス株式会社 (右)
株式会社リビエラ (左)

マクドナルド
オーディエンス賞



越谷市立大袋東小学校 (右)
学校法人緑丘学園
水戸英宏小学校・中学校 (左)

優秀賞

市民省エネ・節電所ネットワーク
三島市ストップ温暖化推進協議会
福井県鯖江市
秋田県立秋田北鷹高等学校 科学部「クリクラ」
有限会社尾塚水産
株式会社ブリヂストン 磐田工場
みやぎ生活協同組合

